

京滋

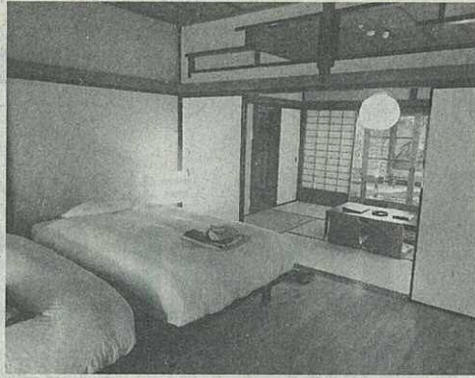
チカラ

関西企業の

バリューマネジメント (大阪市)は、築100年を超える老舗料亭や日本家屋といった歴史的建造物を改装した結婚式場や宿泊施設を運営する。内部の改装は最低限にとどめ、現代風の料理とともに建物の雰囲気も味わってもらおうのが特徴だ。結婚式や旅行など「ハレの日」を歴史がある建物で過ごしたいと希望するカップルや年配の夫婦を中心に客足を増やす。古い日本家屋が立ち並ぶ、城下町の雰囲気が残る兵庫県篠山市。同社は

「古民家、ホテルに再生」バリューマネジメント

現代風料理と歴史味わう



2015年秋から古民家をホテルに再生するプロジェクトに取り組み。篠山城周辺の5棟を改装。客はフロントで受け付けを済ませ、自動車で点在する宿泊棟に移動する。客室やレストランのあ

古民家を再生した宿泊施設「篠山城下町ホテルNIPPONIA」(兵庫県篠山市)

＜会社概要＞	
▽設立	2005年
▽本社	大阪市北区大深町4-20 グランフロント大阪タワーA17階
▽事業内容	歴史的建造物を改装した結婚式場や宿泊施設の運営
▽売上高	55億円(16年12月期)
▽従業員数	260人

る「ONAE」は地元銀行家が明治時代に建てた日本家屋だ。中は木のにおいが漂い、風が建物揺らす音が聞こえてくる。格子などの装飾は所有者が生活していた当時のまま。客室には高級ベッドを置き、レストランでは地元食材を使った別名の結婚式場だった。

ランス料理を提供する。京都市から娘と食事に訪れた年配の女性は「古い建具を見ながら過ごす時間は過ごせたい」と話した。1泊2食付きで2万円台から安くはないが、毎年秋は週末を中心に京阪神や首都圏の客でほぼ満室という。

トップの一言

大震災を経験 建物再生の契機



「アクセスは悪くても訪れる価値がある」と認められてもらえた。新卒採用で「生まれ育った街並みの保存・再生に取り組みたい」という学生が増えていることを心強く感じている。

他力野淳社長が所有者にまず提案したのが長年親しまれた「鮎鶴」の名称の復活だ。さらに料理やサービスを見直して挙式単価を200万円台から300万円台に引き上げた。和モダンな雰囲気や好む客層を対象を絞り、年450組が挙式する人気施設となった。

たが、「よくこんなきれいに残っているなあ」と感心する。神戸市育ち。阪神大震災で街並みが一変したという体験が、現在まで無事残った歴史的な建物の再生に取り組み同社を立ち上げるきっかけになった。

同社は建物所有者に改装資金を負担してもらい、賃借で施設を運営する。大手に比べ資金は乏しいものの、歴史的建造物を所有する個人や自治体から再生の依頼が数多く舞い込む。今後は情報発信を増やし訪日外国人客の取り込みに力を入れる。

22日投開票 選り再選され 氏は23日、神 鉄四神・山手 「安位」 22日投開票 自民、公明両 大勝した。関 や自治体の首 晋三政権に対 相伏いだ。関 会の松本正義 電気工業会長 経路を取り戻 政健全化に取 た。消費税率 上げた。消費 基礎的財政収 マワーブラン